

## ・活動のテーマ：

自然

・テーマの設定理由：園の周辺の自然を通して遊び、学びにつながる人が多いから。

・活動スケジュール：4～3月野菜を育てる、収穫する。いも虫の飼育、観察。

4～6月野菜の試食。4月・10月野菜の販売。5月潮干狩り。7月お泊り保育。

7月スイカ割。7月からヤモリの飼育。11月いもほり。12月やきいも・試食、みかんの足湯。1月氷、雪遊び。1～2月キノコ栽培。

・活動のために準備した素材や道具、環境の設定：図鑑、虫かご、苗、土、肥料、虫よけ、支柱、ネット、レジャーシート、絵の具、宿泊場所、バス、画用紙、ペン、鉛筆消しゴム、量り、お店、タライ、炭、アルミホイル、ジョウロ、虫メガネ、キノコ栽培キット、霧吹き

・活動の内容：野菜を育てる、収穫、販売、食べる。潮干狩り。やきいも、みかんの皮で足湯パーティー。やもり、いも虫の飼育。すいかわり、森探索。雪、氷、色水遊び。キノコ栽培。

## ・活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり

自然というテーマではあったが、植物を育てている中で、虫を見つけ育てたいと声上がり、育てた。初めは、食物についている虫など全て+に働いているという考えをしていたが、7月に行ったお泊り保育でレンジャーさんから聞いた「鹿と牛」の話聞き、自分たちが育てている食物をよく観察するようになる。今まで気が付かなかった食物の虫食いなどを発見し、害虫と呼ばれる虫もいることを知った。また、様々な食物を育てる中で、沢山収穫するために必要なものを自分たちで考え、実行する姿も見られるようになっていった。そして、それぞれの生き物が好む草花などにも興味を持ち、様々な図鑑や本を見ながら学びを深め、積極的に環境に関わっていた。保育者も常に子どもと同じ視線に立ち、子ども達と一緒に調べたり・栽培や飼育したりすることを通して学びや気づきを増やしていった。

## ・振り返りによって得た先生の気づき

子ども達が興味を持ったことをとことん追求できる環境を作るとはとても重要であり、難しさも感じた。また、興味を持つものはそれぞれ違うが、他児が心から楽しんでいる姿を見ることによって他の子ども達も一緒になって心を躍らせることができることが分かった。また、絵本や図鑑で見ることが学べることも学べることを出来るが、実際に経験し、苦労したことや楽しかったことを実践してより深い学びや探求心を得ることができると感じられた。

・活動の様子が分かる写真（2枚以上）

4～3月野菜を育てる、収穫する

スナップエンドウの収穫



毎日の水やり



苗植え



4～6月野菜の試食

スナップエンドウ試食



ブロッコリー試食



枝豆を試食するための準備



ブロッコリーをスープに入れて



4月・10月野菜の販売

4月 スナップエンドウ販売



10月 ナス販売



梱包・ポップ作り・パッケージ作り

重りを計って値段を決める



7月収穫したスイカでスイカ割

スイカ



スイカ割



試食



5月潮干狩り

アサリ狩り



11月いもほり

芋ほり

(不作の為、1つのみ)



炭の乾燥



スーパーで買った芋を  
アルミホイルで包む



焼き芋・試食



みかんの足湯

給食で出たみかんの皮を乾燥・足湯



## 1～2月キノコ栽培

キノコへの興味



キノコの菌床を洗う



毎日の観察・水やり



収穫



## いも虫の飼育、観察

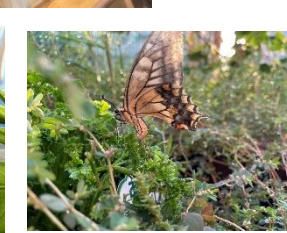
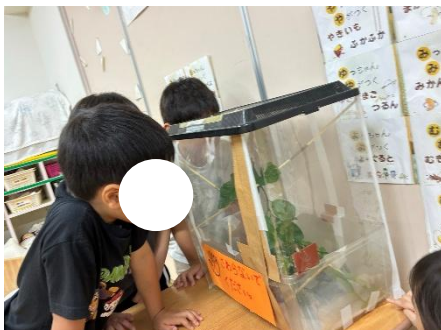
栽培している野菜に  
虫がいることを発見



図鑑で調べる・観察



様々な種類の芋虫への興味・関心



## 7月からヤモリの飼育

ニホンヤモリの捕獲  
観察・飼育開始  
産卵



孵化（3か月）  
飼育  
毎日の観察・餌やり



7月お泊り保育

昼と夜の植物の違いを見る

自然の中にある虫を捕まえて観察する



1月氷、雪遊び

プールの水が凍っているのを発見

レジャーシートを敷いて氷でスケートを!

雪遊び

